

IV 緩和ケアチーム



緩和ケアチームは、緩和医療において経験を積んだ身体症状担当医師、精神症状担当医師、専門看護師（がん看護・慢性疾患看護）、認定看護師（がん性疼痛看護・緩和ケア）、緩和薬物療法認定薬剤師、理学・作業療法士、公認心理師、医療ソーシャルワーカー、歯科衛生士、管理栄養士で構成されている。

担当医師・看護師、その他のメディカルスタッフと常に連携をとり、がんに伴う（30年度より末期心不全等含む）身体的・精神的・社会的な苦痛を適正かつ積極的に和らげ、患者さんとその家族のQOL向上を目指し活動を行っている。

IV-1 年度別診療科別依頼件数

(件)

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度 構成比率(%)
循環器内科					4	1.2
血液内科	25	11		9	23	6.8
糖尿病・内分泌・代謝内科		1		1		
肝・胆・膵内科	14	10	13	14	26	7.7
消化管内科	26	45	42	43	39	11.5
炎症性腸疾患内科					2	0.6
呼吸器内科	59	64	49	51	59	17.4
腎・透析内科	1		1			
小児科	4					
肝・胆・膵外科	7	37	16	23	16	4.7
上部消化管外科	1	8	11	5	4	1.2
下部消化管外科	7	5	4	8	32	9.4
炎症性腸疾患外科		2		1	1	0.3
乳腺・内分泌外科	9	11	24	9	12	3.5
呼吸器外科	7	6	8	14	21	6.2
整形外科	7	3	5	3	2	0.6
形成外科		1			1	0.3
脳神経外科	1				1	0.3
皮膚科				1		
泌尿器科	8	8	15	11	32	9.4
産科婦人科	15	27	44	30	49	14.5
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	7	3	12	9	7	2.1
放射線科	1		2		1	0.3
歯科口腔外科	5	5	1	2	6	1.8
輸血・細胞治療科		7	9	1		
救命救急センター	1			1		
ペインクリニック部	4				1	0.3
合計	209	254	275	236	339	100.0

IV-2 年度別初診時の依頼内容延件数

(件)

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
疼痛	174	211	231	199	283
精神症状	84	90	104	60	91
疼痛以外の身体症状	39	78	102	108	166
その他	12	12	7	10	3

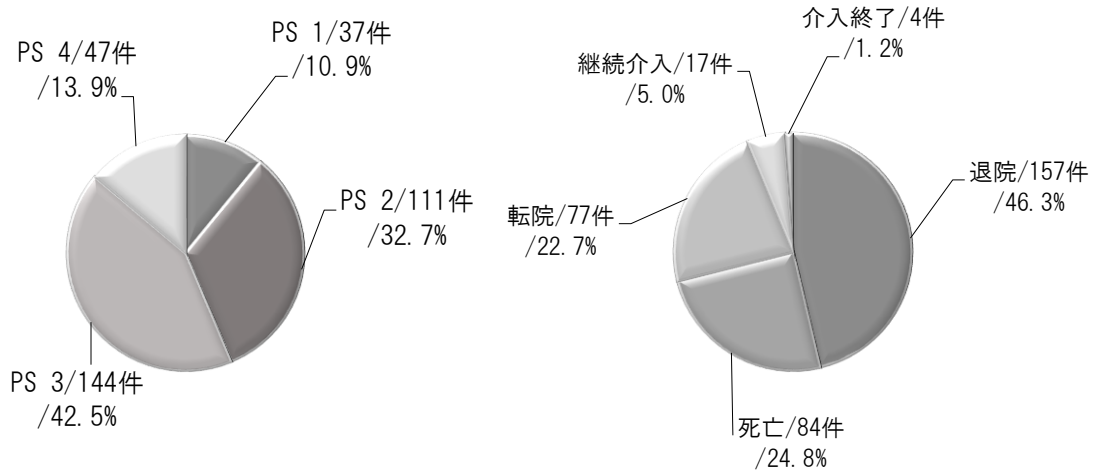
IV-3 年度別依頼時期件数

(件)

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
診断から初期治療前	3	17	18	10	25
がん治療中	120	160	174	141	217
がん治療終了後	86	77	83	85	94
非がん					4

IV-4 30年度依頼時のperformance status (合計339件)

IV-5 30年度患者の転帰 (合計339件)



※performance status (PS)

全身状態の指標の一つで、患者さんの日常生活の制限の程度を示します。

- 0：まったく問題なく活動できる。発症前と同じ日常生活が制限なく行える。
- 1：肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽作業や座っての作業は行うことができる。
- 2：歩行可能で、自分の身のまわりのことはすべて可能だが、作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。
- 3：限られた自分の身のまわりのことしかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。
- 4：まったく動けない。自分の身のまわりのことはまったくできない。完全にベッドか椅子で過ごす。